

計画事業評価表

計画事業	000685	防火安全対策推進事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	消防本部			
基本理念	65	消防・救急・防災対策の強化				担当課	予防課			
基本方針	02	消防・救急・救助の体制を充実する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	消防法									
構成予算事業			会計		款		項		目	
550220	防火安全対策推進事業	01	一般会計	09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)								
実施方法		補助金 (補助先:)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		防火対象物の設計段階から消防機関が防火指導を実施することで、火災の発生を未然に防止し、火災予防上の安全を確保するとともに、防火対象物の立入検査を実施し、消防法令違反などを是正させる。 防火対象物の関係者に対して、防火管理講習を開催し、防火管理上必要な業務を行わせることで、火災の発生を未然に防止するとともに、火災発生時の被害の軽減を図る。 危険物の貯蔵、取扱いについて規制し、公共の安全の維持および災害の発生を防止する。								
対象 (誰・何を対象に)		市民、防火対象物、防火管理者、危険物施設								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		建築前並びに建築後の防火対象物について、消防法の規制などにより火災予防上の安全を確保し火災の発生を未然に防止する。 防火対象物の関係者に防火管理講習を受講させることにより防火管理の重要性を認識させ防火管理上必要な業務を行わせる。 立入検査の実施 ・336対象物(危険物事業所54を含む)に対して立入検査を実施 防火管理者講習を実施 ・甲種防火管理新規講習(第1回) 8月 5・6日 59名 ・甲種防火管理新規講習(第2回) 11月12・13日 39名 ・甲種防火管理再講習 7月10日 25名 ・乙種防火管理講習 11月11日 11名								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	需用費	千円	471	375	450	309
		役務費	千円	447	162	351	362
		備品購入費	千円	268	153	363	25
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	6
小計		千円	1,186	690	1,164	702	
B		人件費	千円	174,884	174,884	203,699	192,381
総事業費(A+B)		千円	176,070	175,574	204,863	193,083	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	0	0	0	
地方債・その他特財コメント							
一般財源		千円	176,070	175,574	204,863	193,083	

計画事業評価表

計画事業		000685	防火安全対策推進事業				
事業実績と成果	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	立入検査(事業所数)(防火対象物)	目標	件	200	150	150	150
		実績			269	250	252
		単位コスト					
	立入検査(事業所数)(危険物施設)	目標	件	40	50	50	50
		実績			54	44	29
		単位コスト					
	防火管理講習受講者数	目標	人	150	150	150	200
		実績			134	141	193
		単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
防火対象物、危険物施設等の火災での死者数	目標	人	0	0	0	0	
	実績			0	0	0	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	建築前並びに建築後の防火対象物や危険物施設などに、消防法の規制などにより火災予防上の安全を確保し、火災の発生を未然に防止する必要性は高い。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	防火対象物や危険物施設などの火災予防上の安全を確保するため、立入検査などにより消防法令違反などを是正させること、また、防火対象物の関係者が防火管理講習を受講することで、防火管理の重要性を認識し、防火管理上必要な業務を行う有効性は高い。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	年間計画に基づいて、予防課、警防課および通信指令室で防火対象物や危険物施設などへの立入検査を実施しているが、立入検査の実施方法について、効率性の面で検討を加えていく必要がある。消防本部の機構改革の実施に併せて、予防体制の充実と効率性をさらに高める。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ	B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 今後、違反是正の徹底を図るため、行政指導以降の違反処理の体制を整備していく必要がある。																																	
<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×			×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

計画事業	000830 「屋外イベント等防火安全講習」開催事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成26年度	担当部名	消防本部					
基本理念	65	消防・救急・防災対策の強化			担当課	予防課				
基本方針	02	消防・救急・救助の体制を充実する			新規継続区分	新規事業				
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業				
施策					自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	消防法									
構成予算事業			会計	款	項	目				
550280	「屋外イベント等防火安全講習会」開催事業		01	一般会計	09	消防費	01	消防費	01	常備消防費
実施方法			国庫補助事業	府補助事業	市単独事業					
実施方法			直接実施							
実施方法			業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)							
実施方法			補助金 (補助先:)							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			屋外イベントの関係者に対して、防火安全講習を開催し、災害の発生を未然に防止する。 また、万一火災が発生した場合でも、その被害を最小限にとどめる。							
対象 (誰・何を対象に)			市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			屋外イベントの関係者を対象に防火安全講習を実施 第1回 6月23日(火) 39名 第2回 9月19日(土) 22名 第3回 12月6日(日) 9名 内容 (1)座学 ・安全管理指針について ・危険物の性状取り扱いについて (2)実技 ・対象火気器具の取扱いについて ・危険物の取扱いについて ・消火器の取扱いについて							
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	需用費	千円	38	37	41	0
	使用料及び賃借料	千円	23	10	13	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	19	0	0	0
	小計	千円	80	47	54	0
	人件費	千円	2,497	2,497	5,580	0
	総事業費(A+B)	千円	2,577	2,544	5,634	0
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財 コメント					
	一般財源	千円	2,577	2,544	5,634	0

計画事業評価表

計画事業		000830 「屋外イベント等防火安全講習」開催事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	屋外イベント等防火安全講習 実施回数	目標	回	2	3	5	
		実績			3	5	
		単位コスト			848	1126.8	
	屋外イベント等防火安全講習 受講者数	目標	人	100	150	250	
		実績			70	276	
		単位コスト			36.342	20.413	
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
屋外イベントにおける事故件数	目標	件	0	0	0		
	実績			0	0		
屋外イベント届出件数における受講者選任率	目標	%	80	80	80		
	実績			48 (届出411件)	49 (届出385件)		
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		福知山市屋外イベント等防火安全講習を実施して、屋外イベントの関係者の防火に対する意識と知識を高めることで、イベントに参加する市民の安心安全を確保する。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		屋外イベントの関係者が、防火安全講習を受講することで、火災予防の重要性を認識し、屋外イベントの安全対策に必要な業務を行う有効性は高い。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		福知山市屋外イベント等防火安全講習の内容を充実させるため、講習内容や手法について検討を加えていく必要がある。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 安心で安全な屋外イベントの開催のため、効果的な講習内容について検討を加えながら継続して実施する。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
皆減 縮小 維持 拡大		コスト投入の方向性			